



## 2024年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年12月7日

上場会社名 株式会社Casa 上場取引所 東  
コード番号 7196 URL <https://www.casa-inc.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮地 正剛  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 鹿島 一郎 TEL 03-5339-1143  
四半期報告書提出予定日 2023年12月7日  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年1月期第3四半期の連結業績（2023年2月1日～2023年10月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年1月期第3四半期	8,352	8.8	449	△26.6	546	△20.2	328	2.6
2023年1月期第3四半期	7,676	△2.1	612	△38.1	685	△35.6	319	△50.5

(注) 包括利益 2024年1月期第3四半期 270百万円 (△7.1%) 2023年1月期第3四半期 291百万円 (△60.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年1月期第3四半期	32.76	31.64
2023年1月期第3四半期	32.14	30.81

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年1月期第3四半期	14,522	6,828	47.0
2023年1月期	13,225	6,842	51.7

(参考) 自己資本 2024年1月期第3四半期 6,825百万円 2023年1月期 6,839百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年1月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2024年1月期	—	0.00	—		
2024年1月期（予想）				30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年1月期の連結業績予想（2023年2月1日～2024年1月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,276	9.6	838	6.7	929	3.8	544	113.9	54.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年1月期3Q	11,350,500株	2023年1月期	11,300,100株
② 期末自己株式数	2024年1月期3Q	1,294,824株	2023年1月期	1,294,746株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年1月期3Q	10,018,285株	2023年1月期3Q	9,949,300株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあり、穏やかな回復が期待されます。ただし、海外景気の低下が我が国の景気を圧迫するリスクも存在します。また、物価上昇、金融資本市場の変動などに対する十分な警戒が必要です。

当社グループの関連する賃貸不動産市場におきましては、賃貸住宅の2023年2月から9月までの新設住宅着工件数は前年同期と比べ微増となっております。

このような事業環境を背景に、当社グループにおいては利益拡大を目指し、営業エリアの拡大のための新規出店や人員採用を進めております。また、保証サービスの充実を目指し、新サービスの入居者管理アプリ「Roomコネクト」の販売開始や保険会社との提携を進めて家財保険料の保証を拡大しております。

新規契約は、新規代理店の獲得が907社（前年同期比16.7%増）と進展しており、さらに、大手・中規模管理会社向けの保証サービス「ダイレクトS」は9,853件（前年同期比68.6%増）、小規模管理会社をターゲットとした保証サービス「ダイレクトワイド」は7,892件（前年同期比574.5%増）と順調に推移しております。事業用物件向けの保証サービスにおいても、営業活動が順調に進み6,390件（前年同期比17.5%増）と売上を拡大している状況です。その結果、新規契約件数は、100,610件（前年同期比13.2%増）となりました。

売上原価において、紹介手数料は取引先との関係を強化し利用拡大を図るため紹介手数料率の引き上げをしたことで1,031,357千円（前年同期比27.5%増）となりました。貸倒引当金繰入額は、求償債権の回収を強化することで計画に対して順調に推移しておりますが、保有契約の伸びに伴い増加することで2,062,002千円（前年同期比18.5%増）となりました。訴訟・処分費用は、上期に増加した処分案件の影響により794,142千円（前年同期比22.1%増）となりました。

また、株式会社GoldKey Co.,Ltd（以下「GoldKey社」という。）の連結子会社化により、GoldKey社のIT技術力やリソースを活用し、不動産管理会社や不動産オーナー向けに新たな付加価値サービスを提供しております。不動産管理業務においては、入居者募集、契約管理、家賃管理などが含まれ、特に入居者からの設備トラブルや近隣トラブルへの対応は、業務負荷が高いという課題があります。GoldKey社のIT技術の導入により、設備トラブルや近隣トラブルに対処するための入居者管理アプリ「Roomコネクト」を共同開発しました。このアプリには「チャット機能」や「FAQ機能」などが取り込まれており、これにより効率的な情報提供や問い合わせへの素早い対応が可能となり、不動産管理会社や不動産オーナーだけでなく、入居者の満足度向上にも寄与いたします。今後もGoldKey社のIT技術を活用し、不動産管理業務のデジタル化や効率化を進めてまいります。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は8,352,038千円（前年同期比8.8%増）、営業利益は449,053千円（前年同期比26.6%減）、経常利益は546,922千円（前年同期比20.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は328,197千円（前年同期比2.6%増）となりました。

なお、のれん償却額206,749千円を販売費及び一般管理費に計上しております。  
※当社グループの報告セグメントは家賃債務保証事業のみであり、他の事業セグメントの重要性が乏しいためセグメントごとに記載しておりません。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,297,597千円増加の14,522,942千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ720,066千円増加の7,055,432千円となりました。これは主に、貸倒引当金が313,513千円増加した一方で、現金及び預金が386,751千円、売掛金及び契約資産が205,767千円、求償債権が369,377千円増加したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ577,530千円増加の7,467,509千円となりました。これは主に、繰延税金資産が349,631千円、のれんが206,194千円増加したことによるものであります。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,311,688千円増加の7,694,922千円となりました。これは主に、契約負債が579,160千円、未払法人税等が225,142千円、長期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む。）が161,981千円増加したことによるものであります。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ14,091千円減少の6,828,020千円となりました。これは主に、新株予約権の行使により資本金及び資本剰余金がそれぞれ7,699千円増加、利益剰余金が剰余金の配当により300,160千円減少した一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により328,197千円増加、その他有価証券評価差額金が57,433千円減少したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2023年3月9日に公表いたしました2024年1月期の連結業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年10月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,889,327	3,276,079
売掛金及び契約資産	1,307,258	1,513,026
求償債権	3,996,187	4,365,564
未収入金	789,759	833,240
その他	157,878	186,081
貸倒引当金	△2,805,045	△3,118,559
流動資産合計	6,335,366	7,055,432
固定資産		
有形固定資産	46,803	42,896
無形固定資産		
のれん	2,793,610	2,999,804
その他	1,025,479	1,159,403
無形固定資産合計	3,819,090	4,159,208
投資その他の資産		
繰延税金資産	2,352,722	2,702,353
その他	671,362	564,602
貸倒引当金	—	△1,552
投資その他の資産合計	3,024,084	3,265,404
固定資産合計	6,889,978	7,467,509
資産合計	13,225,345	14,522,942
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	—	56,911
1年内返済予定の長期借入金	12,000	28,975
未払法人税等	78,849	303,991
契約負債	4,751,299	5,330,460
賞与引当金	84,216	147,413
債務保証損失引当金	145,843	153,446
その他	1,276,881	1,495,448
流動負債合計	6,349,089	7,516,646
固定負債		
長期借入金	33,000	178,006
その他	1,143	270
固定負債合計	34,143	178,276
負債合計	6,383,233	7,694,922
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,595,188	1,602,887
資本剰余金	1,595,188	1,602,887
利益剰余金	5,151,000	5,179,036
自己株式	△1,439,203	△1,439,275
株主資本合計	6,902,173	6,945,536
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△62,385	△119,818
その他の包括利益累計額合計	△62,385	△119,818
新株予約権	2,324	2,302
純資産合計	6,842,111	6,828,020
負債純資産合計	13,225,345	14,522,942

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年2月1日 至 2022年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年10月31日)
売上高	7,676,479	8,352,038
売上原価	3,208,740	3,911,812
売上総利益	4,467,739	4,440,226
販売費及び一般管理費	3,855,649	3,991,172
営業利益	612,089	449,053
営業外収益		
受取利息	50	33
受取配当金	3,835	3,990
償却債権取立益	69,447	87,792
補助金収入	4,033	2,432
その他	6,298	6,461
営業外収益合計	83,665	100,710
営業外費用		
支払利息	328	872
支払手数料	2,119	1,970
株式報酬費用消滅損	7,512	—
営業外費用合計	9,961	2,842
経常利益	685,794	546,922
特別利益		
新株予約権戻入益	56	—
特別利益合計	56	—
特別損失		
減損損失	112,018	—
段階取得に係る差損	—	18,000
特別損失合計	112,018	18,000
税金等調整前四半期純利益	573,831	528,922
法人税、住民税及び事業税	202,356	550,356
法人税等調整額	51,735	△349,631
法人税等合計	254,091	200,724
四半期純利益	319,739	328,197
親会社株主に帰属する四半期純利益	319,739	328,197

（四半期連結包括利益計算書）  
（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2022年2月1日 至 2022年10月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2023年2月1日 至 2023年10月31日）
四半期純利益	319,739	328,197
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△28,158	△57,433
その他の包括利益合計	△28,158	△57,433
四半期包括利益	291,581	270,764
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	291,581	270,764



（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。